

## がん検診を受けよう

### ●日本人のがん罹患率について

日本では国民の2人に1人が「がん」になり、「がん」で亡くなる数も年々増加傾向です。

### ●日本人が一生のうちにがんと診断される確率

男性：65.5% 女性：51.2%

### ●日本人ががんで死亡する確率

男性：25.1% 女性：17.5%

### ●がん罹患数順位

男性 1位 前立腺 2位 大腸 3位 胃 4位 肺 5位 肝臓

女性 1位 乳房 2位 大腸 3位 肺 4位 胃 5位 子宮

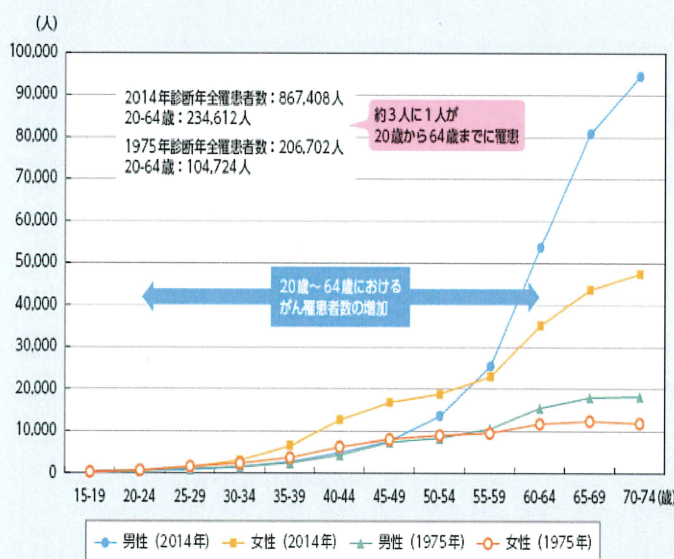
### ●がん死亡数順位

男性 1位 肺 2位 大腸 3位 胃 4位 膵臓 5位 肝臓

女性 1位 大腸 2位 肺 3位 膵臓 4位 乳房 5位 胃

### ●性別・年齢階級別がん罹患患者数

図表 1-2-2 性別・年齢階級別がん罹患患者数 (1975年、2014年)



資料：独立行政法人国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」より厚生労働省政策統括官付政策評価官室作成。

男性は30代から少しずつ発症者が増えていきます。女性は乳がんや子宮頸がんといった女性特有がんを発症する確率が20代から上がっていき、20代から50代までのがん罹患率は男性よりも高いとされています。

### 男女とも50代以降に

罹患率が高まっています。

### ●がんの発見について

がん検診は自覚症状がない段階でがんを発見するための重要な手段です。日本ではがん検診の受診率が低いため、早期発見のため積極的に受けることが大切です。

「早期」とは、がんが発生してから1～2年の段階を指します。この期間内に発見できることが理想です。また自分のリスクファクター（喫煙・遺伝・食生活）を理解し、適切な対策を講じる事が大切です。

裏に続く.....

●がん検診について

人間ドックをはじめ、市町村でもがん検診を受けることができるので一度目を通してみてください。

自分のため、家族のためにもがん検診を定期的に受けるようにしましょう!!!

**職場で検診を受ける機会がない場合は、市が実施するがん検診を利用できます!!**

◆砺波厚生センター管内各市がん検診の実施状況(令和5年度)

市名	胃がん		大腸がん	肺がん		乳がん	子宮がん		前立腺がん	お問合せ先	
	バリウム	胃カメラ	便潜血	レントゲン	喀痰検査	ヘリカルCT	マンモグラフィ	頸部細胞診	頸部+体部細胞診		血液(PSA値)
砺波市	●	● (50~69歳)	●	●	● (希望者のみ)	●	●	●	●	●	砺波市健康センター ☎0763(32)7062
	●	●	●	●			●	●	●	●	
南砺市	●	●	●	●			●	●	●	● (50歳以上)	南砺市健康課 (地域包括ケアセンター) ☎0763(23)2027
	●	●	●	●			●	●	●	●	
小矢部市	●	●	● (特定健診対象者)	●	●	●	●	●	●	●	小矢部市健康福祉課 ☎0766(67)8606
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	



※受診方法、受診可能な期間や料金、追加で受けられる検査、指定医療機関等の詳細については、お住まいの市にお問合せください。



(令和5年5月/一部改訂: 砺波厚生センター地域・職域連携推進協議会/協力: 富山大学芸術化学部河原研究室)